

政策会議 議事概要

開催日	令和5年12月20日	場所	市役所本庁舎 4階会議室
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 副市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 市長公室長 <input checked="" type="checkbox"/> 総務部長 <input checked="" type="checkbox"/> 市民生活部長 <input checked="" type="checkbox"/> 健康福祉部長 <input checked="" type="checkbox"/> 産業部長 <input checked="" type="checkbox"/> 農業委員会事務局長 <input checked="" type="checkbox"/> 建設部長 <input checked="" type="checkbox"/> 一宮市民局長 <input checked="" type="checkbox"/> 波賀市民局長 <input checked="" type="checkbox"/> 千種市民局長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育部長 <input checked="" type="checkbox"/> 会計管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 議会事務局長 <input checked="" type="checkbox"/> 総合病院副院長兼事務部長		
議題	人材不足等の経営課題の解決に向けた副業・兼業人材の活用促進と支援制度の創設について		
総合計画での位置付け	基本目標 1. 住み続けたい、住んでみたいまち 基本方針 ①魅力と活力あふれる地域産業を育むまちづくり 基本施策 【3】商工業の振興		
総合戦略での位置付け	【働く】雇用の創出と就職支援		
現状	市では無料職業紹介所の開設や宍粟市人財力フル活用プラットフォーム推進会議（市・商工会・西兵庫信用金庫で構成）による企業説明会の開催など雇用促進事業に取り組んでいるが、少子高齢化を背景とした生産年齢人口の減少により人材不足は深刻である。R5.10 商工会アンケートの経営課題では「人材の確保・育成」が52%で最多であった。		
課題	人材不足の解消に向けては、従来の雇用促進事業の取り組みを強化するだけでなく、多様な人材確保に向けた取り組みが必要となっている。 求人強化のためには労働環境や労働条件の向上等に向けた企業のブラッシュアップが求められ、さらに経営状況の改善が必要である。 そのためには専門的な知識を有する人材（専門人材）を雇用（活用）することが有効であるが、人材不足の現状では当市のような中山間地域の企業にとっては地理的条件からも専門人材の確保は難しい。		
決定事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 既存の事業の強化 中小企業の経営安定化に向けた雇用促進事業の取組を進める。 2 DXを活用した新たな助成事業の創設 市内事業者が宍粟市人財力フル活用プラットフォーム推進会議又は兵庫県プロフェッショナル人材戦略拠点を通じて行う次の取組を支援する。 <ol style="list-style-type: none"> ①課題解決型（タスク型） 対象者：「課題解決」のために、人材ビジネス事業者を利用し、副業・兼業人材を導入する市内事業者 対象経費：人材ビジネス事業者への登録料、求人掲載料、人材紹介手数料など補助対象事業に直接必要な経費 ※副業人材への業務委託料は対象外。 補助率：2分の1（上限額10万円） ②課題抽出型（メンター型） 対象者：副業・兼業人材を活用し、「課題抽出」を行う市内事業者 対象経費：課題抽出、解決策検討時の副業・兼業人材に係る交通費・宿泊費 補助率：2分の1（上限額5万円） 		